

## 年回のご案内

(※このご案内は檀徒対象の案内です。入檀希望に関するお問い合わせは和田寺まで)

毎年、秋頃に翌年の年回該当各家に下記のようなご案内を致しております。

法事をされます場合は、できるだけ早く日時の相談をお願いします。

(和田寺、TEL:079-597-2033まで)

地区名〇〇〇 施主〇〇〇〇様

戒名	俗名	命日	年回
〇〇院〇〇〇〇居士 靈位	〇〇〇	〇年〇月〇日	〇〇周忌・回忌

上記の通り、ご貴家ご先祖様の年回がまいります。すでにお塔婆を立て年回法要をお済ませの場合は、祥月命日にご家族の皆様でお墓参りして下さい。

### 法事の方法

(参考例)

1. 親族縁者を招き、「僧侶読経→墓参→会食」
2. 年回(法事)を寺で行なう。(志納金(使用料)が必要。当HP内寺仏堂(PDF)又は「寺仏堂使用規程」をご参照下さい。)  
「僧侶読経→墓参→会食(寺又飲食店等)又は会食なし」
3. 早朝又は夕方等都合のつく時間に「僧侶読経→墓参後解散」
4. 前もって寺で「塔婆開眼と年回回向」を行う。(ご家族、ご親族立ち会いなし。)後日、塔婆を受け取り、ご家族、ご親族だけで墓参する。

### おねがい

(イ)年回忌にあたる月日又はその日より早い期日での日時設定を行って下さい。

(ロ)原則、法事を行う日の前日には塔婆を受け取りに来て下さい。  
(町外檀信徒で遠距離の場合はお参り当日持参致します。)

(ハ)前日の夜、ご家族又はご親族で逮夜回向(たいやえこう)を行って下さい。

**逮夜回向** 仏壇の前に塔婆を立て供物、灯明、線香を献じ「天台宗勤行、西国三十三所ご詠歌」を奉納する。  
※ 西国ご詠歌経本 1冊 600円、勤行(おつとめ)・詠歌テープ必要な方はお申し出下さい。

## 平成十八年の年回早見表

年回忌	当尊仏	死亡年	年回忌	当尊仏	死亡年
百か日	観世音菩薩	亡くなられた日を入れて百日目	十七回忌	(胎藏界) 大日如来	平成元年
一周忌	勢至菩薩	平成十七年	二十五回忌	愛染明王	昭和五十七年
三回忌	阿弥陀如来	平成十六年	三十三回忌	虚空蔵菩薩	昭和四十九年
七回忌	阿闍如来	平成十二年	五十回忌	弥陀三尊	昭和三十二年
十三回忌	(金剛界) 大日如来	平成六年			